

8	7	6	5	4	3	2	1
<p>かいがら ○かんじのはなし</p>	<p>あるけ あるけ ○はなしたいな ききたいな ○かぞえうた</p>	<p>おおきな かぶ ○としよかんは どんな ところ ○ことばあそびうたを つくろう ○かたかなを みつけよう ○えにつきを かこう</p>	<p>あひるの あくび ○のばす おん どう やって みを まもるのかな ○いしやと いしや ○こんな こと したよ</p>	<p>さとうと しお ○をへを つかおう ○きいて つたえよう ○ねこと ねっこ ○ことばあそび</p>	<p>とん こと とん ○はを つかおう</p>	<p>あめですよ ○ふたと ぶた ○みんなに はなそう ○ぶんを つくろう</p>	<p>きこえるよ</p>
●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●
	●						

児童用

教師用

聞き取り問題

1 せんせいがいう ことばを きいて、えに あう ことばを  
 ことばを えらんで、( ) に ○ を つけましょう。

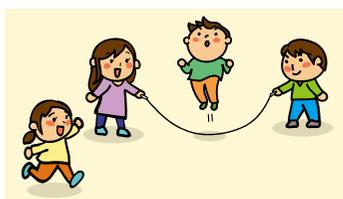
【20各10】

(設問については、児童の実態により、補説してください。)

1 がっこうから いえへ かえる とき。 2 いっしょに あそびたい とき。



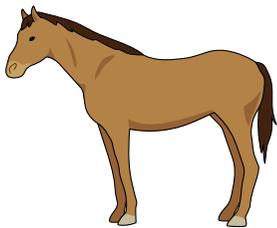
( ) ( ) さようなら。  
 ( ) ( ) おはよう。



( ) ( ) だいじょうぶ。  
 ( ) ( ) いれて。

(正しい言葉の ( ) に○を書くように説明を補足してください。)

2 せんせいが  
かきましよう。



ま



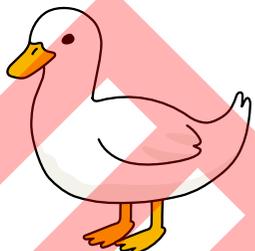
ばけ

【40各10】

いう ことばを きいて、  
 に  じを



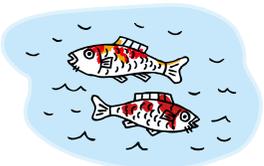
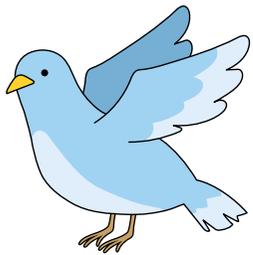
き



ひる

3 せんせいが  
かきましよう。 いう ことばを きいて、  
えに あう ことばを

【40各10】



知識技能	/ 100
思考判断表現	



1 つぎのおはなしをよんで、  
もんだいにこたえましょう。

〔50各10〕

① ねずみは、ゆかをたたきました。  
とん こと とん。  
へんじが ありません。

② だれかが、とびらをたたきました。  
「きみのいえのしたに、  
ひっこしてきたもぐらです。  
よろしくね。」

③ ふたりは、なかよしになりました。  
とん こと とん。  
「おやすみなさい。」

④ 「また、あした。」

ぶしかえつこ「とん こと とん」より

1 ねずみは、ゆかをたたきました  
とありますが、どんなおとがし  
ましたか。


2 とびらをたたきましたとあり  
ますが、だれがたたきましたか。


3 ふたりとは、だれとだれですか。



4 「また、あした。」といている  
ときのきもちをえらんで、( )  
に○をつけましょう。

- ( ) うるさいなあ。ねむれないよ。
- ( ) うれしいなあ。またあいたいなあ。

2 したのえをみて、□にあうじをかきましよう。

〔20各5〕

1

わ・は	わ・は
に	

おおきい。



2

わ・は	わ・は
い	

かたい。



3 えをみて、□にことばをかきましよう。

〔30各10〕










なまえ


知識技能	/50
思考判断表現	/50

さとうと しお  
 ○をへを つかおう  
 ○きいて つたえよう  
 ○ねことねつこ  
 ○ことばあそび

1 つぎのぶんしょうをよんで、  
 もんだいにこたえましょう。 『50各10』

さわってみるとどうでしょう。  
 さとうは、すこしべたべたして  
 います。 しおは、さらさらして  
 います。  
 どんなあじがするでしょう。  
 さとうは、あまいあじが  
 します。 しおは、しおから  
 いあじがします。  
 なにからできるでしょう。  
 さとうは、はたけのしよくぶつ  
 からできます。 しおは、うみの  
 みずからできます。  
 どちらもたべものをおいしく  
 します。 『さとうと しおより』

(設問については、児童の実態により、補説してください。)

1 さとうと しおには どの  
 ちがいが あるのでしょうか。  
 それぞれ あうように ●と○を  
 せんで むすびましょう。

さとうは ● さらさらして  
 います。  
 しおは ● すこしべたべた  
 しています。  
 さとうは ● はたけのしよくぶつ  
 からできます。  
 しおは ● うみのみずから  
 できます。

2 さとうと しおの いて  
 いる ところに ○を  
 つけましょう。

どちらも たべものを  
 まずく  
 おいしく  
 します。

2 □にあうじをかきましょう。 『20各5』

1 か お・を お・を  
 あらう。

3 えをみて、□にことばをかきましょう。 『10各5』







(絵の言葉を読んで説明を補足してください。)

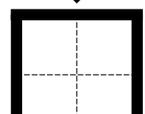
4 えをみて、しりとりになるように□にことばをかきましょう。 『20各10』



きもの












1 つぎのおはなしをよんで、  
もんだいにこたえましょう。 『60各10』

ねこは、ねずみをよんで  
きました。

ねずみがねこをひっぱって、

ねこがいぬをひっぱって、

いぬがまごをひっぱって、

まごがおばあさんをひっぱって、

おばあさんがおじいさんを

ひっぱって、

おじいさんがかぶをひっぱって、

「うんとこしょ、どっこいしょ。」

、かぶはぬけました。

うちだりさこ 訳 「おおきなかぶ」より

1 [ ] に あう ことばを

[ ] から えらんで かきましよう。

それでも やっと まだまだ

(解答欄に書くように説明を補足してください。)

2 みんなは なんと いった かぶを  
ひっぱったのですか。

Grid for writing answers to question 2.

2 たべものやどうぶつのおとや  
ようすを おもいうかべて、かきま  
しよう。

『20各10』

1 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
せんべい

2 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
うやぎ

なまえ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

3 だれが どんな じゅんじよで  
かぶを ひっぱったのか、  
[ ] に かきましよう。

(句読点の使い方を指導しておいてください。)

ねずみ ← ← ← ← ← ← ← ←  
いぬ ← ← ← ← ← ← ← ←  
おじいさん ← ← ← ← ← ← ← ←  
かぶ



4 かぶが ぬけた とき、みんなは  
どんな ことを いったと  
おもいますか。ひとり えらんで  
かきましよう。

だれが

いったことば

Grid for writing answers to question 4.

3 つぎのことばを かたかなで  
かきましよう。

『20各10』

1 くれよん

Grid for writing answers to question 3, part 1.

2 ぼうる

Grid for writing answers to question 3, part 2.



知識技能	/50
思考判断表現	/50

1 つぎのおはなしをよんで、もんだいにこたえましょう。 『50各10』

「うさぎちゃん、どれがすき。」  
 ①「これよ。これがいちばんすき。」  
 うさぎのこは、しまもようのかいがらをさしました。  
 「ああ、ぼくと②いっしょだ。」  
 くまのこも、おなじものがいちばんすきでした。  
 、うさぎのこが  
 ももいろのかいがらをすきだといったら、くまのこは、おみやげにあげるつもりでした。  
 ももいろのかいがらは、二ばんめにきに③いっていったものなのです。  
 くまのこは、どうしようかとおもいました。  
 そして、かいがらをそっとしまつて、うちへかえりました。  
 もりやまみやこ「かいがら」より

1 [ ] に あう ことばを  
 から えらんで かきましよう。  
 また もし だから だって

(解答欄に書くように説明を補足してください。)

2 ①「これよ。これがいちばんすき。」  
 ②と いったのは だれですか。

[ ]

3 なにが ② ぼくと いっしょですか。  
 ( ) に ○ を つけましよう。

- ( ) うさぎのこが ももいろのかいがらを いちばん すきなこと。
- ( ) うさぎのこが しまもようのかいがらを いちばん すきなこと。

4 くまのこが二ばんめにきにいって いた かいがらは なんですか。  
 (句読点の使い方を指導しておいてください。)

5 くまのこは なにを どう しようかと おもったのですか。

[ ]

2 つぎの それぞれの かたちから ② どんな かんじが できましたか。  
 [ ] に かんじを かき、 ( ) に よみがなを かきましよう。 『30各5』

Illustrations: Eye (目), Tree (木), Mountain (山) with crown (冠).  
 Below each illustration is a 2x2 grid for writing the feeling (かんじ) and the name (よみがな).

3 つぎの しるしから できた かんじを [ ] に かきましよう。

1 ● — よこぼうより うえ

2 ● — よこぼうより した

[ ] [ ]

『20各10』



(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえ、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすべしを禁じます。

(句点の書き方、使い方を指導しておいてください。)

知識技能	/60
思考判断表現	/40

# 1 『あめですよ』について もんだいに ことえましよう。

『40各10』

えに あう おはなしを したから えらんで、 ●と○を せんで むすびましよう。



あめ あめ きらい  
ぶう あめ ぶう  
あかい かさ  
あかい ながぐつ  
らん らん らん

あめ あめ だいすき  
とん あめ とん  
とん だいすき

あめ あめ だいすき  
どん あめ どん  
どん だいすき

とよたかずひこ「あめですよ」より

# 2 えを みて、 に ことばを かきましよう。

『40各10』

ばね ぶた てんとうむし ゆびわ

(絵の言葉を読んで説明を補足してください。)

# 3 つくりましたの えに あうように「 が 」の ぶんを ふたつ つけましよう。

『20各10』

れい ひとがあるく。

1 さかながおよぐ。

2 ねこがはしる。

※句点がなければ2点減点。(教師判断)(必要に応じて絵の説明を補足してください。)

知識技能	/50
思考判断表現	/50

**1** つぎのおはなしをよんで、  
もんだいにこたえましょう。

『50各10』

① ねずみは、ゆかをたたきました。  
とん こと とん。  
へんじが ありません。

② だれかが、とびらをたたきました。  
「きみのいえのしたに、  
ひっこしてきたもぐらです。  
よろしくね。」

③ ふたりは、なかよしになりました。

とん こと とん。  
「おやすみなさい。」

④ とん こと とん。  
「また、あした。」

ぶしかえつこ「とん こと とん」より

① ねずみは、ゆかをたたきました  
とありますが、どんなおとがし  
ましたか。

とん こと とん

② とびらをたたきましたとあり  
ますが、だれがたたきましたか。

もぐら

③ ふたりとは、だれとだれですか。

ねずみ と もぐら

④ 「また、あした。」といっている  
ときのきもちをえらんで、( )  
に○をつけましょう。

※順不同

- (○) うるさいなあ。ねむれないよ。
- ( ) うれしいなあ。またあいたいなあ。

**2** したのえをみて、□にあうじをかきましよう。

『20各5』

① わは わは  
に は わは  
おおきい。



② い わは わは  
かたい。



**3** えをみて、□にことばをかきましよう。

『30各10』



りんご



そら



あり

なまえ

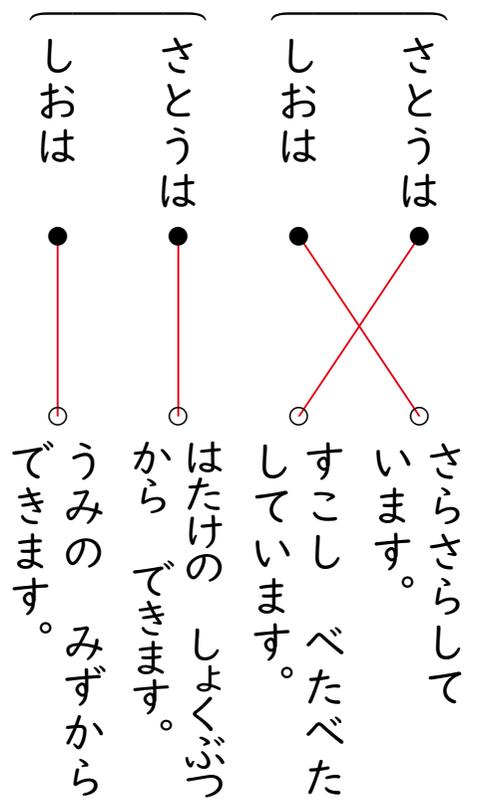
切りはなしで使えます

知識技能	/50
思考判断表現	/50

1 つぎのぶんしょうをよんで、  
もんだいにこたえましょう。 『50各10』

さわってみると どうでしょう。  
さとうは、すこしべたべたして います。  
しおは、さらさらして います。  
どんな あじが するでしょう。  
さとうは、あまい あじが します。  
しおは、しおからい あじが します。  
なにから できるでしょう。  
さとうは、はたけの しよくぶつから  
できます。  
しおは、うみの みずから できます。  
どちらも たべものを おいしく します。  
「さとうと しお」より

1 さとうと しおには どんな  
ちがいが あるのでしょうか。  
それぞれ あうように ●と○を  
せんで むすびましょう。



2 さとうと しおの について いる  
ところに ○を つけましょう。

どちらも たべものを  
まずく  
おいしく  
します。

2 □にあうじをかきましょう。 『20各5』

1 か  
お・を お・を  
お  
を  
あらう。

3 えをみて、□にことばをかきましょう。 『10各5』

き  
っ  
て



ね  
っ  
こ

(絵の言葉を読んで説明を補足してください。)

4 えをみて、しりとりになるように□にことばをかきましょう。 『20各10』

き  
も  
の  
の  
り  
ま  
き  
き  
っ  
ね

なまえ



切りはなして使えます

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえて、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

あひるの あくび  
〇のばす おん  
どう やって みを まもるのかな  
〇いしやと いしや  
〇いしやと いしや

知識技能	/35
思考判断表現	/65

1 つぎの ぶんしょうを よんで、 もんだいに こたえましょう。 『50各10』



これは、 ①です。  
あるまじろの からだの  
そとがわは、かたい  
こうらに なって います。  
②  
どの ように して みを まもる  
の でしょう。  
あるまじろは、からだを まるめ  
て、みを まもります。  
てきが きたら、  
こうらだけを みせて、じっとして  
います。

「どうやってみをまもるのかな」より

2 あるまじろの からだの そとがわは どうなっていますか。

かた いこうら に なっています。

3 あるまじろは ②どの ように して みを まもるのですか。

あるまじろは、からだを まるめて、みを まもります。

てきが きたら、

こうら だけを みせて、

じっと して います。

あるまじろ

1  に あう どうぶつの なまえを かきましよう。

2  の うえの じを のばして よみます。えを みて、 に 「あ・い・う・え・お」を かきましよう。



おば  あ  さん



とけ  い



ふ  う  せん

『15各5』

3 えを みて、 に ことばを かきましよう。



びよ ういん



しよっ き

『20各10』

(絵の言葉を読んで説明を補足してください。)

4 がっこうで した こと、いえの ひとに しらせたい ことを かきましよう。『15』

ろ	ま	○
い	し	ぼ
は	た	く
な	ど	は
し	ど	ひ
で	ぶ	る
し	つ	やす
た	が	み
	で	に
	て	ほ
	き	ん
	て	を
	き	よ
	て	み
	き	し
	て	お
	き	も
	て	し
	き	し

※ 詳しいこと、句読点が正しい

各5点×3 (教師判断)

切りはなして使えます

なまえ

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえて、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることは禁じます。

おおきな かぶ  
ことばあそびうたを  
かたかなをみつつけよう  
えにっきをみつつけよう

知識技能	/40
思考判断表現	/60

1 つぎの おはなしを よんで、  
もんだいに こたえましょう。 『60各10』

ねこは、ねずみを よんで  
きました。  
ねずみが ねこを ひっぱって、  
ねこが いぬを ひっぱって、  
いぬが まごを ひっぱって、  
まごが おばあさんを ひっぱって、  
おばあさんが おじいさんを  
ひっぱって、  
おじいさんが かぶを ひっぱって、  
「うんとこしょ、どっこいしょ。」  
**やっと**、かぶは ぬけました。

うちだりさこ 訳 「おおきなかぶ」より

1 [ ] に あう ことばを  
から えらんで かきましょう。  
それでも やっと まだまだ

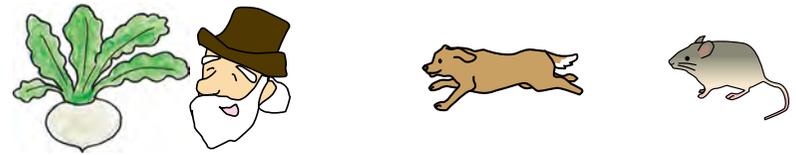
2 みんなは なんと いった かぶを  
ひっぱったのですか。

ど う  
っ ん  
こ と  
こ し  
い し  
し し  
よ よ

(解答欄に書くように説明を補足してください。)

3 だれが どんな じゅんじよで  
かぶを ひっぱったのか、  
[ ] に かきましょう。

ね ず み ←  
ね こ ←  
い ぬ ←  
ま ご ←  
お ば あ さ ん ←  
お じ い さ ん ←  
か ぶ ←



4 かぶが ぬけた とき、みんなは  
どんな ことを いったと  
おもいますか。ひとり えらんで  
かきましょう。

(例) **ねずみ**  
だれが  
いったことは

(例) やっとぬけた。うれしいな。

(ちゅうちゅう)  
※句点がなければ  
2点減点。(教師判断)

3 つぎの ことばを かたかなで  
かきましょう。

1 くれよん

ク レ ヨ ン

2 ぼうる

ボ ー ル

切りはなして使えます

2 たべものや どうぶつのおとや  
ようすを おもいうかべて、かきま  
しょう。

1 ばりばり  
せんべい

2 ぴよんぴよん  
うさぎ

なまえ

(教師判断)

あるけ あるけ  
○はなしたいな ききたいな  
○かぞえうた

知識技能	/40
思考判断表現	/60

聞き取り問題

1 ゆうさんの なつやすみの はなしに あう しつもと かんそうを  
一つずつ えらんで ( ) に ○を つけましょう。  
しつもん

『20各10』

- ( ) すきな らあめんの  
あじは なんですか。
- ( ) なんの げえむを  
しましたか。
- (○) だれと ながしそうめんを  
しましたか。

(必要であれば、選択肢を読んでください。)

2 つぎの しを よんで、 もんだいに  
こたえましょう。

『40各10』

あるけ あるけ  
どこどん どこどん  
あるけ あるけ  
ちきゅうの たいこ  
みんなの あしで  
たたいて あるけ  
そら

つるみ まさお



あるけ  
どこどん どこどん  
あるけ あるけ  
ちきゅうの うらで  
だれかの あしも  
たたいて いるよ  
ほら  
どこどん どこどん  
あるけ

1 [ ] に あう ことばを しの  
なから さがして かきましよう。

どこどん どこどん

2 だれかの あしも たたいて いる  
よと ありますが、どこで たたいて  
いますか。

ちきゅうのうらで

かんそう  
( ) はなびが きれいで  
よかったですね。  
(○) そうめんを じょうずに  
つかめて よかったですね。  
( ) きゅうりが とれて  
よかったですね。

3 この「あるけ あるけ」は、ちきゅうを  
なにに たとえて いますか。  
あう ものを 一つ えらんで、  
( ) に ○を つけましょう。



- ( ) ぼうる
  - ( ) けえき
  - (○) たいこ
- 4 この「あるけ あるけ」は、どのよ  
うに よむと よいですか。  
一つ えらんで ( ) に ○を  
つけましょう。
- ( ) しずかに よむ。
  - (○) げんきに よむ。

3 つぎの ことばを かんじて  
かきましよう。 『20各10』

1 五 ひき

ひき

2

六 ろく

にん

4 つぎの ——— の かんじの  
よみがなを ( ) に かきましよう。

『20各10』

1 ( ふ た )  
二 ( こ の )  
つ  
2 ( こ の )  
九

1 つぎのおはなしをよんで、もんだいにこたえましょう。 『50各10』

「うさぎちゃん、どれが好き。」  
 ①「これよ。これがいちばん好き。」  
 うさぎのこは、しまもようの  
 かいがらをさしました。  
 ②「ああ、ぼくといっしょだ。」  
 くまのこも、おなじものが  
 いちばん好きでした。  
 もし、うさぎのこが  
 ももいろのかいがらを好きだと  
 いったら、くまのこは、おみやげ  
 にあげるつもりでした。  
 ももいろのかいがらは、二ばん  
 めにきにいったいたものな  
 のです。  
 ③くまのこは、どうしようかと  
 おもいました。  
 そして、かいがらをそっとし  
 まって、うちへかえりました。  
 もりやまみやこ「かいがら」より

1 □にあうことばを  
 からえらんでかきましょう。  
 また もし だから だって

(解答欄に書くように説明を補足してください。)

2 ①「これよ。これがいちばん好き。」  
 ②「これよ。これがいちばん好き。」  
 と いったのはだれですか。

うさぎ うさぎのこ  
 うさぎちゃん うさぎのこ  
 (教師判断)

3 なにが ② ぼくと いっしょですか。  
 ( ) に ○を つけましょう。

( ) (うさぎのこが ももいろの  
 かいがらを いちばん すきなこと。

( ) (うさぎのこが しまもようの  
 かいがらを いちばん すきなこと。

4 くまのこが二ばんめにきに  
 いったいたかいがらはなんです  
 か。  
 (句読点の使い方を指導しておいてください。)

ももいろのかいがら

5 くまのこはなにを ③ どうしよ  
 うかと おもったのですか。

しまもようのかいがらをうさぎのこ  
 にあげることに。

※一番好きなかいがらをうさぎのこにあげようかまよっ  
 ていたことが書かれていれはよい。  
 ※文末は問わない。句点かなければ2点減点。(教師判断)

2 つぎのそれぞれのかたちから  
 ① どんなかんじができましたか。  
 □にかんじをかき、( )に  
 よみがなをかきましょう。 『30各5』



山 (やま)



木 (き)



目 (め)

3 つぎのしるしからできた  
 かんじを □に かきましょう。

1 ● 一 よこぼうより うえ

上

2 ● 一 よこぼうより した

下

東 書	
1年	
7	
令6 国上	
あるけ あるけ ○はなしたいな ききたいな ○かぞえうた	
P106~117 なまえ	
■知識技能	/40
■思考判断表現	/60

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

**聞き取り問題**

※はじめにテストを裏返して配る。

必要であれば学級の実態や目的に応じて言葉を添えてもよい。

音声データ



※問題文が読み上げられます。

**1** 聞き取り問題を始めます。テストは裏になっていますか。(確認する。)ゆうさんは、夏休みの出来事をみんなに話しました。今からそのゆうさんのはなしを二回読みます。全部聞き終わってから、問題に答えましょう。  
**(一回を三十秒程度の目安で読む。)**

わたしは なつやすみに ながしそうめんを しました。  
いえの にわで しました。そうめんを はして つかむとき じょうずに できる  
か ときどきしました。たくさん つかんで たべることが できて、とても うれし  
かったです。

らいねんは ともだちも よんで、いっしょに ながしそうめんを したいです。

(もう一度読みます。)

これで読むのは終わりです。テストを表にして始めましょう。